

一総括表一

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

（地域の現状）

担当3連合地区（保土ヶ谷地区・保土ヶ谷中部地区・保土ヶ谷東部地区）は国道1号線を挟み両斜面に位置するため、必然的に坂や階段が多い地域となっております。特に傾斜地に面している地区は身体状況の変化があれば、孤立等につながりやすく、より、つながりや介護予防などの視点が必要になります。それぞれの地区で課題等はありませんが、高齢化率の上昇に伴い、今まで以上に地域の実情を見据えた支援が必要とされています。

（今後の方向性）

地域福祉保健計画の地区別計画の推進や地域との顔の見える関係づくりの推進、関係機関との連携強化を図っていく必要があります。地域福祉の推進において重要な役割を果たしている地域住民を主体とした話し合いの場やグループ活動等が、地域の中に広がるよう支援し、地域で支えるコミュニティ及びネットワークの構築を推進します。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

ー具体的な取組内容ー

- | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|---|
| ☐ | ☒ | 地域の様々な会議の場や、自主事業参加者・施設利用団体とのコミュニケーションを積極的にし、気軽に話せる関係づくりに努めます。また参加者同士のコミュニケーションを図ることで、会話の中に潜在しているニーズを引き出しやすくします。 |
| ☐ | ☒ | 昨年度介護予防教室を機に連携がとれた地域においては保健師とコーディネーターを中心に、住民がもとめる支援や事業を、専門職や関係機関を巻き込みながら実施していきます。また他の地域においても、意識的に対話を心がけ、その地域の課題を捉えながら必要な働きかけを行っていきます。 |
| ☐ | ☒ | キャラバン・メイト等と認知症交流会を実施し、介護事業所や民生委員等地域住民と連携し、安心して過ごせるまちづくりについて、情報発信や必要な取組を検討していきます。 |
| ☐ | ☒ | ケアマネジャーの困りごとに対し、区役所高齢障害支援課・生活支援課、医療機関、区社協などの関係機関と地域で活動している住民との連携を図り必要な支援をおこなっていきます。 |
| ☐ | ☒ | 今年度も、社会資源の情報収集と活用について、利用者やケアマネジャーに伝えられるよう、生活支援コーディネーターと地域交流コーディネーターと連携を行っていきます。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

積極的に地域のサロンや老人会などに顔を出すことで、地域の方に顔を覚えていただき、気軽に声をかけてくださることが増えました。所内の会議で地域情報を共有し、経験が浅い職員が地区社協の定例会や支援チーム会議に出向いても内容が理解できるよう工夫しました。地域住民との交流の中での課題が見えてきたり、課題解決への取り組みとなったものもあります。地域全体をみながら、日々、地域課題を共有し、何に取り組むのかを意識しながら、業務にあたった1年だと思います。専門職との関わりにおいては、保土ヶ谷地域ケアプラザとの共催でキャラバンメイト連絡会を実施するに至り、認知症交流会に参加してくださったメンバーがそのまま参加いただくことで、切れ目なく認知症に対する課題などを共有することができました。ケアマネ連絡会の開催や、民生委員とのつながりが課題でありましたが、連絡会を開くことでまずは顔の見える関係を作る第一歩になりました。

☐ 区からのコメント

組織体制として経験が浅い職員の方もいますが、まずは地域支援の基本である「地域に出向き、コミュニケーションを取る」中で、地域の方に顔を覚えてもらうこと、地域の特性をつかむことに注力されたことにより、関係性構築が進められました。顔の見える関係性となることで、気軽に声をかけてもらえたり、相談ことも増えてきているようです。

課題解決には時間がかかり、すぐに答えが出ないものも多くあるかと思いますが、粘り強く寄り添いの姿勢で地域とともに解決に向けた取組を進めていただけたらと思います。

また、職員の育成についても施設内だけでなく、法人として情報交換や交流の機会を設けているとのことでしたので、職員の成長を様々な角度から見守り、今後の地域支援の充実に繋がっていくように引き続き、よろしくお願いします。

令和6年度横浜市岩崎地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正・中立な立場で対応します。 ・職員が公正・中立でなければならないことを理解している。 ・個別支援にあたり、サービスが特定事業者には偏らないように配慮します。 ・利用者本人、家族の意思を尊重していきます。 ・利用者に事業所一覧を提示する等、複数の選択肢があることを説明します。 ・年1回以上の利用者アンケートの実施を行います。	法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めていきます。 ・毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施します。 ・チェックリスト(別紙)を用いて定期的に自己点検を実施します。 ・個人情報の重要性を認識し適切な取得、利用、提供、管理します。 ・予め予測できる危険については積極的に対処していきます。 ・事件・事故等が発生した場合、迅速な報告、適切な対応に努めます。 ・日常的に衛生管理・感染症対策を図っていきます。
実績	利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応しました。 ・職員の対応状況把握や指導に努めました。 ・利用者本人、家族の意向・意思を尊重した対応をしました。 ・事業所の選択に係る相談対応を適切に実施しました。 ・利用者アンケートの実施と振り返りを行いました。	法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めました。 ・毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施しました。 ・チェックリストによる定期的な自己点検を実施しました。 ・会議等でコンプライアンスの確認・点検を実施しました。 ・ヒヤリハット・事故防止の委員会を毎月実施しました。 ・出勤前の健康チェックにより感染症対策に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	ケアマネジャーが介護予防の視点を常に持ち、適切なアセスメントや自立支援に資するケアプランの作成ができるように、多職種と連携し、地域資源の開発や情報整理・発信を行っていきます。	利用者の心身の状況、生活環境に応じてご本人が自立した生活が送れるよう、各関係機関と連携を図りながら、適切な計画を作成する。また月4回の会議を実施したり、他事業所と事例検討会を行い処遇困難ケースについての方針を話し合ったり、各ケースの問題点を検討し、質の高いサービスを提供していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 通常の事業の実施地域を越えた所から公共交通機関を利用した実費を徴収する。通常の事業の実施地域を越えた所から、片道分20キロメートルあたり500円交通費
職員体制	社会福祉士(管理者):1名(兼務) 保健師:1名(専従) 事務員:1名(兼務) 主任介護支援専門員:1名(専従)<1名増員予定>	主任介護支援専門員(管理者):1名(兼務) 主任介護支援専門員:1名(専従)<1名増員予定> 介護支援専門員:2名(専従)
契約者数	介護予防支援 支援1(直0名 委託11名) 支援2(直0名 委託69名) 合計 80名 介護予防ケアマネジメント 支援1(直0名 委託17名) 支援2(直1名 委託42名) 合計 60名	要介護1 10名 要介護2 10名 要介護3 5名 要介護4 3名 要介護5 2名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	介護支援専門員や他事業所と綿密な連携をとり、ご利用者様が自立・安定した生活が送れるよう、状態を把握し、身体状況の維持・向上を図ります。個別機能訓練(通所介護対象)では、ご希望者対象にご本人様・ご家族様の要望に沿った目標・プログラムを作成し個別メニューで実施します。		
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:00～16:30 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ・食費負担 800円(おやつ代100円を含む) ・通常の事業の実施地域を超えた所から片道10kmごと800円 ・紙オムツ1枚80円・紙パンツ1枚100円・パッド1枚20円 ・教養娯楽費 実費 ・当日キャンセル 昼食代相当額100% ・前日の17:00までのキャンセル 昼食代相当50%	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者 1名 生活相談員(介護職員兼務) 5名 看護師 5名 介護職員 8名 運転手 0名 栄養士 1名 調理員 4名 事務員 1名		
契約者数等	【延べ利用者数】 7311名 【契約者数】 85名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市岩崎地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,740,364	53,415	18,793,779	17,572,255	1,221,524	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	18,826	△ 18,826	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	16,546	△ 16,546	
その他	0	0	0	2,280	△ 2,280	
その他	3,715,194	0	3,715,194	3,715,194	0	施設利用料相当額控除、光熱水費控除
収入合計	22,455,558	53,415	22,508,973	21,306,275	1,202,698	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,615,558	53,415	12,668,973	8,877,852	3,791,321	法人本部経費は含まない
本俸	8,592,000	53,415	8,645,415	6,304,122	2,341,293	職員基本給及び契約職員賃金
社会保険料	908,000	0	908,000	301,258	606,742	
手当計	2,914,558	0	2,914,558	2,130,929	783,629	職員基及び契約職員各諸手当、賞与
健康診断費	56,000	0	56,000	20,646	35,354	
勤労者福祉共済掛金	31,000	0	31,000	13,050	17,950	
退職給付引当金繰入額	114,000	0	114,000	101,959	12,041	
その他	0	0	0	5,688	△ 5,688	
事務費	1,637,000	0	1,637,000	1,085,958	551,042	法人本部経費は含まない
旅費	30,000	0	30,000	6,280	23,720	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
消耗品費	180,000	0	180,000	170,564	9,436	感染症予防物品・事務用品・衛生用品
会議贈い費	0	0	0	5,814	△ 5,814	
印刷製本費	150,000	0	150,000	112,650	37,350	コピーカウント料・封筒、名刺印刷代
通信費	300,000	0	300,000	318,358	△ 18,358	固定、携帯、FAX通話料・切手、郵便、宅急便、インターネット接続料
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120	0	21,120	21,120	0	自動販売機
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	0	0	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	30,000	0	30,000	2,124	27,876	研修参加費、参加時旅費
振込手数料	50,000	0	50,000	30,875	19,125	銀行振込手数料
リース料	30,000	0	30,000	26,832	3,168	館内モップ・マット等
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	845,880	0	845,880	391,341	454,539	各種団体諸会費・求人広告費・ガソリン代・車両点検代
事業費	400,000	0	400,000	41,009	358,991	法人本部経費は含まない
運営協議会経費	0	0	0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	400,000	0	400,000	41,009	358,991	
その他	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
管理費	7,329,000	0	7,329,000	6,638,818	690,182	法人本部経費は含まない
光熱水費	5,830,000	0	5,830,000	4,755,172	1,074,828	電気・都市ガス・上下水道代
清掃費	747,000	0	747,000	830,539	△ 83,539	館内清掃業務・環境衛生業務
機械整備費	116,000	0	116,000	118,546	△ 2,546	機械整備
設備保全費	636,000	0	636,000	887,635	△ 251,635	
空調衛生設備保守	300,000	0	300,000	286,631	13,369	空調機器設備保守
消防設備保守	46,000	0	46,000	45,745	255	法定点検業務
電気設備保守	78,000	0	78,000	84,676	△ 6,676	電気工作物保安業務
害虫駆除清掃保守	20,000	0	20,000	19,466	534	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	192,000	0	192,000	451,117	△ 259,117	設備総合巡視点検・エレベーター保守・自動ドア保守
共益費	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	46,926	△ 46,926	
修繕費	474,000	0	474,000	101,476	372,524	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まない
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まない
支出合計	22,455,558	53,415	22,508,973	16,744,913	5,764,060	
差引	0	0	0	4,561,362	△ 4,561,362	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	41,009	358,991	
自主事業 収支	△ 400,000	0	△ 400,000	△ 41,009	△ 358,991	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	16,546	△ 16,546	目的外使用許可（自販機）による手数料収入

令和6年度「横浜市岩崎地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,234,864	37,585	26,272,449	22,990,638	3,281,811	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,928,251	0	5,928,251	5,928,251	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	4,398	△ 4,398	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	4,398	△ 4,398	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	32,317,115	37,585	32,354,700	29,077,287	3,277,413	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,015,115	37,585	27,052,700	20,835,185	6,217,515	法人本部経費は含まない
本俸	15,101,855	0	15,101,855	11,298,610	3,803,245	職員基本給及び契約職員賃金
社会保険料	3,755,000	0	3,755,000	2,754,389	1,000,611	
手当計	7,618,260	0	7,618,260	6,342,572	1,275,688	職員基及び契約職員各諸手当、賞与
健康診断費	75,000	0	75,000	63,866	11,134	
勤労者福祉共済掛金	30,000	0	30,000	27,900	2,100	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	435,000	0	435,000	330,786	104,214	
その他	0	0	0	17,062	△ 17,062	
事務費	1,715,000	0	1,715,000	3,430,110	△ 1,715,110	法人本部経費は含まない
旅費	35,000	0	35,000	22,330	12,670	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
消耗品費	12,000	0	12,000	160,484	△ 148,484	感染症予防物品・事務用品・衛生用品
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	48,000	0	48,000	60,666	△ 12,666	コピーカウント料・封筒、名刺印刷代
通信費	314,000	0	314,000	308,762	5,238	固定、携帯、FAX通話料・切手、郵便、宅急
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	0	0	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	10,000	0	10,000	12,764	△ 2,764	研修参加費、参加時旅費
振込手数料	58,000	0	58,000	34,952	23,048	銀行振込手数料
リース料	7,000	0	7,000	7,124	△ 124	館内モップ・マット等
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	1,231,000	0	1,231,000	2,823,028	△ 1,592,028	各種団体諸会費・求人広告費・ガソリン代・車
事業費	1,264,000	0	1,264,000	269,812	994,188	法人本部経費は含まない
協力医	630,000	0	630,000	42,000	588,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	240,000	0	240,000	24,287	215,713	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	240,000	0	240,000	49,525	190,475	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	2,197,000	0	2,197,000	1,764,743	432,257	法人本部経費は含まない
光熱水費	1,791,000	0	1,791,000	1,264,032	526,968	電気・都市ガス・上下水道代
清掃費	200,000	0	200,000	220,776	△ 20,776	館内清掃業務・環境衛生業務
機械警備費	31,000	0	31,000	31,512	△ 512	機械警備
設備保全費	175,000	0	175,000	235,949	△ 60,949	
空調衛生設備保守	75,000	0	75,000	76,193	△ 1,193	空調機器設備保守
消防設備保守	13,000	0	13,000	12,159	841	法定点検業務
電気設備保守	21,000	0	21,000	22,508	△ 1,508	電気工作物保安業務
害虫駆除清掃保守	6,000	0	6,000	5,174	826	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	60,000	0	60,000	119,915	△ 59,915	設備総合巡視点検・エレベーター保守・自動 ドア保守
共益費	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	12,474	△ 12,474	
修繕費	126,000	0	126,000	26,974	99,026	法人本部経費は含まない
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まない
支出合計	32,317,115	37,585	32,354,700	26,326,824	6,027,876	
差引	0	0	0	2,750,463	△ 2,750,463	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	634,000	0	634,000	227,812	406,188	
自主事業 収支	△ 634,000	0	△ 634,000	△ 227,812	△ 406,188	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	4,398	△ 4,398	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	4,398	△ 4,398	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和6年度 地域ケアプラザ収支報告書＜介護保険事業分＞

施設名:横浜市岩崎地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護								
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,953	1,142	811	16,111	6,778	9,333	85,318	73,963	11,355			0			0
	その他	0	20	-20	569	74	495	6,979	6,222	757	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0	6,979	5,808	1,171			0			0
	物価高騰対策支援助成金		20	-20		20	-20		50	-50			0			0
	認定調査委託料			0	569	54	515			0			0			0
	受取利息			0			0		36	-36			0			0
	受入研修費			0			0		36	-36			0			0
	その他			0			0		292	-292			0			0
	収入合計(A)	1,953	1,162	791	16,680	6,852	9,828	92,297	80,185	12,112	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	1,171	241	930	14,855	10,483	4,372	68,738	77,400	-8,662			0			0
	事務費	100	14	86	975	924	51	2,306	1,683	623			0			0
	事業費	100	0	100	0	0	0	8,235	7,510	725			0			0
	管理費	370	97	273	1,450	1,563	-113	8,692	9,395	-703			0			0
	その他			0	0	0	0	3,790	789	3,001	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0	0		0			0			0
	消費税			0			0	0		0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0	0		0			0			0
	修繕積立			0			0	790	789	1			0			0
	本部繰入			0			0	3,000	0	3,000			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	1,741	352	1,389	17,280	12,970	4,310	91,761	96,777	-5,016	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		212	810	-598	-600	-6,118	5,518	536	-16,592	17,128	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	岩崎地域ケアプラザ民生委員ケアマネ連絡会	平成18年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	委託先のケアマネジャーと、民生委員が日頃お互いが困っていること等について意見交換、連携強化を図る。	6：事業者		内容：担当エリア内の民生委員、ケアマネジャーに参加いただき、地域資源と高齢者の生活課題を共有する。 実施日：2/25（30名）	1	30
2	福祉用具の展示・相談会（もくようびのすまいる）	令和2年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	（もくようびのすまいる）居場所づくり、福祉・地域情報の発信、介護者支援等を総合的にに行い、あわせて、ネットワーク構築をおこなう。	5：地域		内容：介護用品等の紹介と、必要に応じて相談会の実施 実施日：6/20（もくようびのすまいる内）	1	12
3	スマートフォン教室（もくようびのすまいる）	令和2年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	（もくようびのすまいる）居場所づくり、福祉・地域情報の発信、介護者支援等を総合的にに行い、あわせて、ネットワーク構築をおこなう。	1：高齢者		内容：スマホの便利機能、ラインの基礎についての講座 実施日：6/20（もくようびのすまいる内）	1	15
4	権利擁護相談会（もくようびのすまいる他）	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	権利擁護に関する普及啓発と生活課題の早期発見と課題解決。	1：高齢者		内容：司法書士・行政書士による出張相談（年6回程度）、相談会（年4回） 実施日：6/20（1名） 9/19（2名） 11/6（1名） 11/11（2名） 12/19（0名）、2/24（1名） 時期：個別相談会と もくようびのすまいる内実施（6月、9月、12月） 出張相談 随時	6	7
5	認知症交流会	令和5年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワークの構築をおこなう。	5：地域		内容：認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを行うための活動をおこなう。 時期：原則第2月曜日	0	0
6	認知症サポーター養成講座	平成18年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症理解の普及・啓発	5：地域		内容：キャラバン・メイトと共に認知症サポーター養成講座の実施。 時期：年1回、他依頼に応じて随時	0	0
7	区内合同認知症サポーター養成講座	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	区域の事業所を対象に講座を実施することで、認知症の人とその家族が暮らしやすいまちづくりを推進する。	6：事業者		内容：認知症部会を通じ、区域事業として認知症サポーター養成講座を開催する。 時期：随時	0	0
8	健康教育	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・フレイルについての知識を深め、社会参加の機会と合わせて介護予防について学ぶ。 ・手軽にできるようなプログラムを組み、セルフケアにつながるようにする。	1：高齢者		内容：フレイル予防のためのロコモ予防、口腔・嚥下機能向上、栄養状態改善をねらいとした教室を開催する。 9/19すこやか健康教室第1回栄養編 4名 10/2すこやか健康教室第2回口腔編 3名 10/17すこやか健康教室第3回運動編 7名 12/19ケアプラザでボッチャをやろう 8名 3/10春の健康教室 こころからだのリフレッシュ体操 4名 3/13春の健康教室 栄養相談カフェ 3名 3/20もくようびのすまいる 健康測定会 6名 3/26春の健康教室 お口の健康教室 4名	8	39
9	介護予防出張教室	令和4年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	・介護予防についての知識を深め、また社会参加の機会ができることでいっそうの健康増進や認知症予防につながることを学ぶ。 ・手軽にできるようなプログラムを組み、セルフケアにつながるようにする。	1：高齢者		内容：介護予防のためのロコモ予防、口腔・嚥下機能向上、栄養状態改善、認知症予防をねらいとした教室を開催する。 時期：未定	0	0
10	地域自主活動グループ活動支援	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	地域活動グループの活動支援。活動のモチベーション維持・向上を図る。	1：高齢者		内容：現在活動している、地域活動グループの実態を把握する。活動グループに対してモチベーションの維持及び活動力アップにつながる体力測定や健康講座等を実施。年2～3回程度 4/12さくらコスモス体力測定 14名 6/24第2桜寿会 8名 12/8芝桜の会体力測定会 16名 1/12芝桜の会体力測定会 15名	4	53

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
11	出張講座	平成18年 度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に 取り組み	介護予防、介護保険制度、権利擁護の普及・啓発、ケアプラザの機能についての周知等	5: 地域		内容: 自治会、町内会、老人クラブ、各種団体等を対象に地域のニーズに応じた講座の実施 時期: 随時 7/21「生活の困りごとと介護保険」桜ヶ丘グリーンハイツ(30名) 1/22「介護保険について」東部民児協(21名) 2/24「エンディングノートを書いてみよう」コープ保土ヶ谷(36名)	3	87
12	こどもランド	平成16年 度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に 取り組み	親子の居場所作り 参加者同士(親と子)の交流の場を提供	3: 養育者及び乳幼児	5	内容: 未就園児の子と保護者対象。内容によって区地域子育て支援拠点こっころ等と共催にて実施 時期: 年22回程度。毎月第1土・第3土曜日10～14時	24	47
13	幼稚園ママに聞いちゃおう	平成26年 度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に 取り組み	これから入園を予定している子をもつママが先輩ママにお話を聞き、育児に対する不安解消やネットワークづくりを目的とする。	5: 地域	3	内容: 幼稚園に入園を予定している親対象。 時期: 年1～2回実施。	0	0
14	プラザまつり	平成26年 度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に 取り組み	これから入園を予定している子をもつママが先輩ママにお話を聞き、育児に対する不安解消やネットワークづくりを目的とする。	5: 地域	7	内容: 岩崎地域ケアプラザを会場にステージ発表やブース出展等をおこなう。 時期: 未定(年1回程度)	0	0
15	ほっとフレンズ2024夏	平成21年 度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に 取り組み	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がい理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2: 障害児・者	4・5	内容: ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象に運動会と名打ち身体を動かす楽しさを得る機会を設けながら余暇の支援を行う。 ボランティア説明会、研修: 7月20日 実施日: 7月28日	2	15
16	ほっとフレンズ春2024/ ボランティア説明会	2009	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に 取り組み	・障がい児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障がい理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障がい児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障がい福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2: 障害児・者	4・5	内容: ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象に、「ポッチャを楽しむ」テーマで、余暇支援を行う。地域への障害理解、地域のボランティアとの関係構築ができるよう、参加者にボランティアが一つ一緒に活動していただく。 ボランティア説明会、研修: 3月1日 実施日: 3月23日	2	19
17	岩崎サポートネットワーク	平成26年 度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に 取り組み	貸室における注意事項等の確認や団体間の交流および協力体制の構築 介護予防の普及・啓発、インフォーマルサービスの周知	7: その他	1	内容: 地域住民、貸室代表者、ケアマネジャー等対象に、活動団体紹介および体験会の実施と関係機関等との情報交換会の実施。 会場 岩崎地域ケアプラザ 時期: 3月11日。	1	7
18	福祉教育授業の参加	平成28年 度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に 取り組み	福祉教育を進めていく中で学齢児から地域福祉の事に関心をもってもらい将来の担い手育成へ繋げていくキッカケ作り	4: 子ども・青少年	5	内容: 区内在学の小中学生対象に地域ケアプラザの機能について・地域福祉について・高齢者疑似体験等学年、世代によってテーマを変えた内容を実施する。 実施日: 9/26岩崎小学校 ケアプラザの機能、車椅子体験(25名)、10/8岩崎小学校 ケアプラザの機能、車椅子体験(24名)、12/11岩崎中学校 高齢者疑似体験等(28名)、2/6岩崎小学校高齢者疑似体験(23名)	4	100
19	ちくちくサロン	平成28年 度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に 取り組み	裁縫を通じた誰でも気軽に集まれる場のきっかけ作りおよび社会貢献(社会参加)	1: 高齢者	5	内容: 地域住民対象にオープンサロン形式にて実施。また、年1～2回程度 地域の福祉施設への寄贈及び施設見学を実施 時期: 毎月第3水曜日13～15時	6	29
20	「連絡ノート」について	令和5年 度	6: 共催（2と3）	1: 優先的に 取り組み	地域住民に、意思決定支援の大切さを伝える。また活動団体との関係性の構築を図る。	1: 高齢者	5	在宅医療相談室と連携し、動画の視聴と「連絡ノート」の普及啓発、相談先の案内をおこなう。 実施日: 5/29薬の会(29名) 9/9第一桜寿会(29名)	2	58

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
21	ボランティア入門(もくようびのすまいる)	令和2年度	7: 共催（1と2と3）	2: 発展させるねらい	(もくようびのすまいる)居場所づくり、福祉・地域情報の発信、介護者支援等を総合的にに行い、あわせて、ネットワーク構築をおこなう。	1: 高齢者		内容: ボランティアの種類、ルール、参加の仕方などを学び、ボランティア団体の体験談を聞く講座 実施: 9/19(もくようびのすまいる内)	1	5
22	岩崎＆保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	令和6年度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワークの構築。	5: 地域		内容: エリア内のキャラバン・メイトが認知症サポーター養成講座等の開催に向けて活動支援を行う。 今年度 年6回実施。 9/20(4名)、10/25(1名)、11/15(4名)、12/20(1名)、2/21(2名)、3/21(3名)	6	15
23	ケアプラザのよろず相談会	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域ケアプラザと地域包括支援センターの周知。	5: 地域		関心を持った方に、配架物等によるケアプラザに集まる情報や事業等の発信、包括支援センターの役割を伝える。合わせて、個別相談会を実施 8/24(相談会0名)11/3(相談会 0名)	2	0
24	体験ポッチャ(もうようびのすまいる)	令和2年度	7: 共催（1と2と3）	2: 発展させるねらい	(もくようびのすまいる)居場所づくり、福祉・地域情報の発信、介護者支援等を総合的にに行い、あわせて、ネットワーク構築をおこなう。	1: 高齢者		内容: ポッチャの用具を展示して興味・関心を惹くとともに実際に行うことにより楽しみながら身体を動かし介護予防に努める。また一緒にプレイすることにより仲間と居場所を作る。	1	5
25	体験ヨガ(もうようびのすまいる)	令和2年度	7: 共催（1と2と3）	2: 発展させるねらい	(もくようびのすまいる)居場所づくり、福祉・地域情報の発信、介護者支援等を総合的にに行い、あわせて、ネットワーク構築をおこなう。	1: 高齢者		内容: ヨガ講師を招き楽しく、無理なく身体を動かし介護予防に努める。また一参加他者と交流し居場所を作る。	1	10
26	講座＆ゆつたりとーく(介護者のつどい)	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者支援	5: 地域		介護にまつわる講座の実施と、介護者同士が話をする場としての「介護者のつどい」を実施 今年度2回 12/21(1名)、2/1(4名)	2	5
27	ほどがや区民まつりの参加	平成20年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5: 地域		福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。	1	590
28	ゲームスポーツで介護予防	令和6年度	6: 共催（2と3）	2: 発展させるねらい	ゲームスポーツを通じての交流、介護予防	1: 高齢者		内容: ゲームスポーツ紹介と体験 実施日: 2/4	1	14
29	眼の講座と眼の健康チェック	令和6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	身近な場所で気軽に眼科に触れる機会を提供し自身の眼の状態を把握してもらい自主的な眼科受診を促し眼の健康をサポートするツールとしての社会実装を目指す。	5: 地域		内容: 白内障・緑内障・加齢黄斑変性の眼科講座、モニター検証(眼の健康チェック) 実施日: 1/16	1	10
30	エンディングノートの案内とミニ講座「相続と遺言」(もくようびのすまいる内)	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	エンディングノートの普及啓発	5: 地域		内容: エンディングノートの項目をみながら説明とその中で関心の高い相続と遺言について、司法書士より講義いただく 実施日: 3/20(16名)	1	16
31	ちくちくサロン体験(もくようびのすまいる内)	令和6年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	自主事業ちくちくサロンの普及	5: 地域		もくようびのすまいるが地域住民対象となっている為、今回は対象を広げて情報発信する	1	9
32	Let'sポッチャ(もくようびのすまいる内)	令和6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ポッチャをおこなうことにより楽しみながら仲間・居場所づくりをするとともに身体を動かし健康維持、介護予防に努める。	5: 地域		実施時間中の好きな時間にきてもらいポッチャを楽しむ。ルールは職員が説明、ひとりて来られた場合は対戦相手も務める。	1	6